

東京しごとセンター

厚生労働省在宅就業者総合支援事業

自分らしい働き方発見セミナー

STEP1

先輩ワーカーに聞く、在宅ワーク



平成24年9月20日



■ 13:00- **先輩ワーカーに聞く、在宅ワーク**

ベテラン在宅ワーカー、IT関連資格を生かした仕事に従事する在宅ワーカー、システム開発に従事する在宅ワーカーなど、さまざまな分野で活躍する在宅ワーカーをお招きし、就業までのプロセス等について話していただきます。

[講師] **伊藤 智子 氏**
加藤 あけみ 氏
満名 美咲 氏
細田 雄一郎 氏

■ 15:30- **相談会**

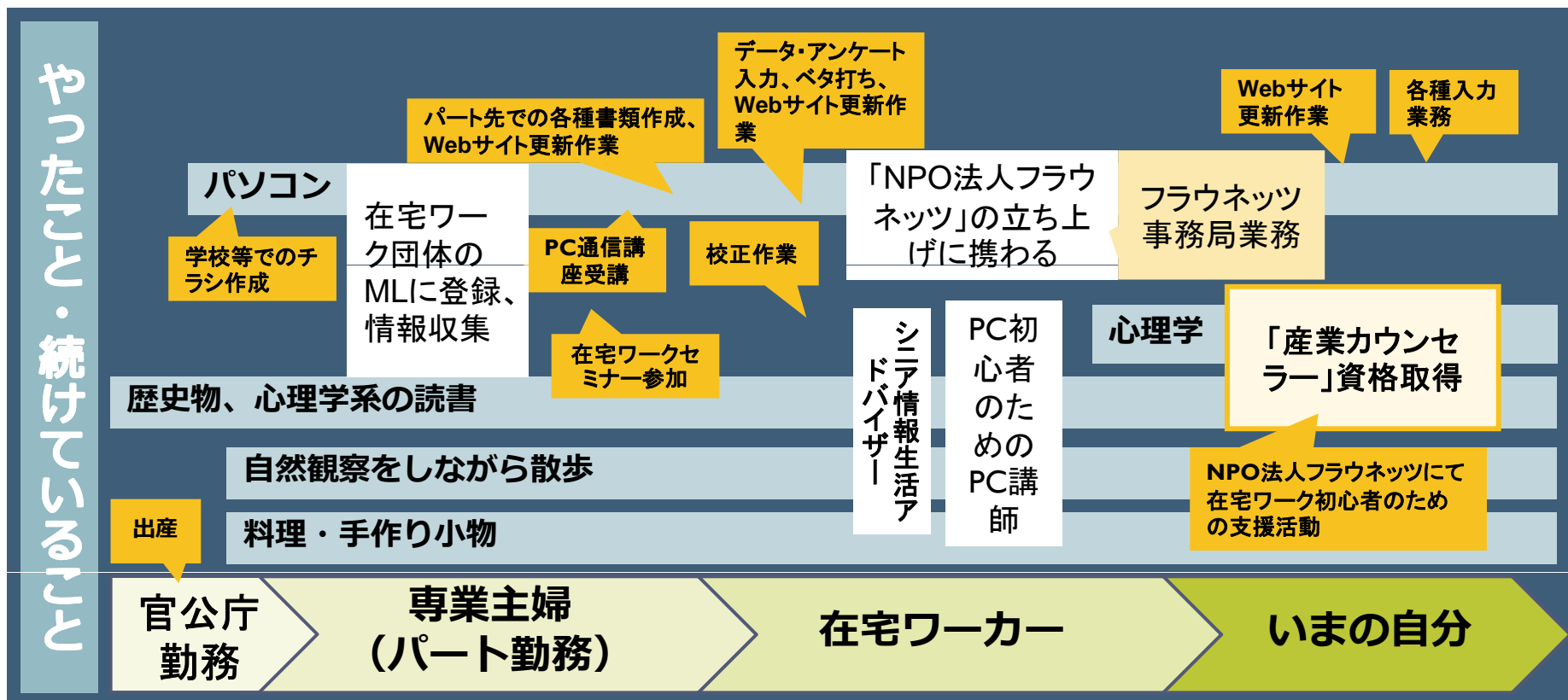
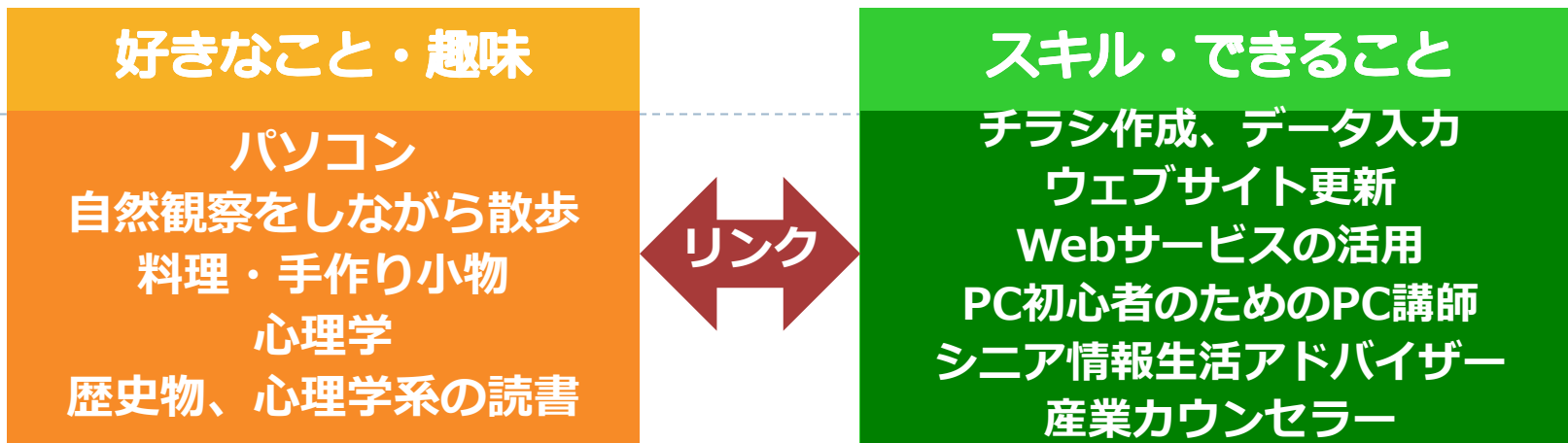
※ 仕事の紹介・あっせんは行いません。

■ 16:00 **終了**

先輩ワーカーに聞く① 伊藤 智子さんの場合



先輩ワーカーに聞く① 伊藤智子



■先輩ワーカーに聞く① 伊藤智子

現在の働き方を選択したきっかけ、 その時々のお考え

- ▶ Webサイトで在宅ワークを知り、興味を持って在宅ワークセミナーに参加した。
- ▶ 実際のワーカーさんにお会いしたことで、普通の主婦に、こんな働き方があるのかと、衝撃的だった。
- ▶ 簡単にできるものではない事を知る。
- ▶ 自分にできるかどうかの自信はなかったが、やってみたいという気持ちが大きく始めてみようと思った。

続ける為のポイント、 続けることができた理由

- ▶ ITの世界もそうですが、社会的にも変化の連続で、仕事の内容も大きく変わっていきました。その中で柔軟に対応できた。
- ▶ 常に新しい事に興味を持ってチャレンジすること。
- ▶ 在宅ワーカーの仲間たちは、常に前進する姿勢を持っているのでいつも触発されています。良い仲間やクライアントさんに恵まれたことで、長く続けられたと思います。

経験からのアドバイス、注意点など

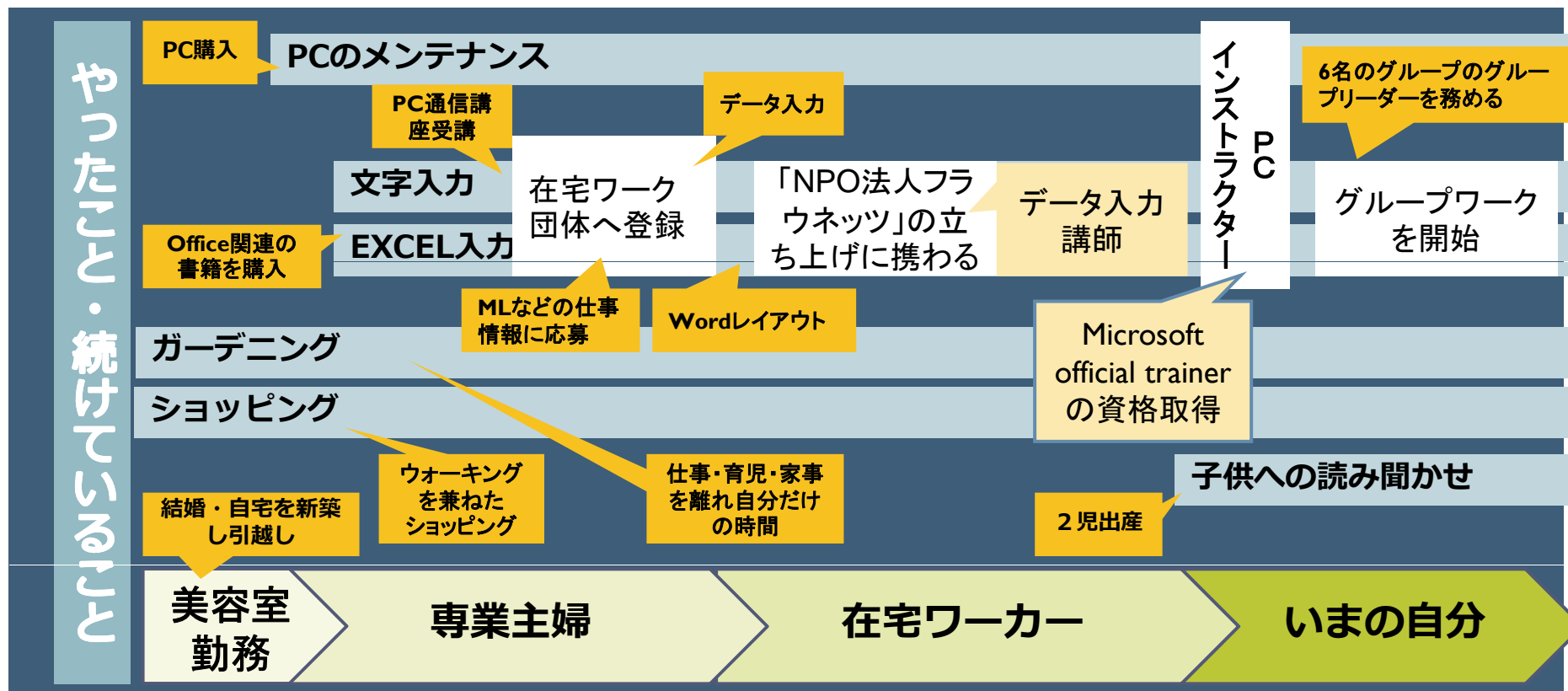
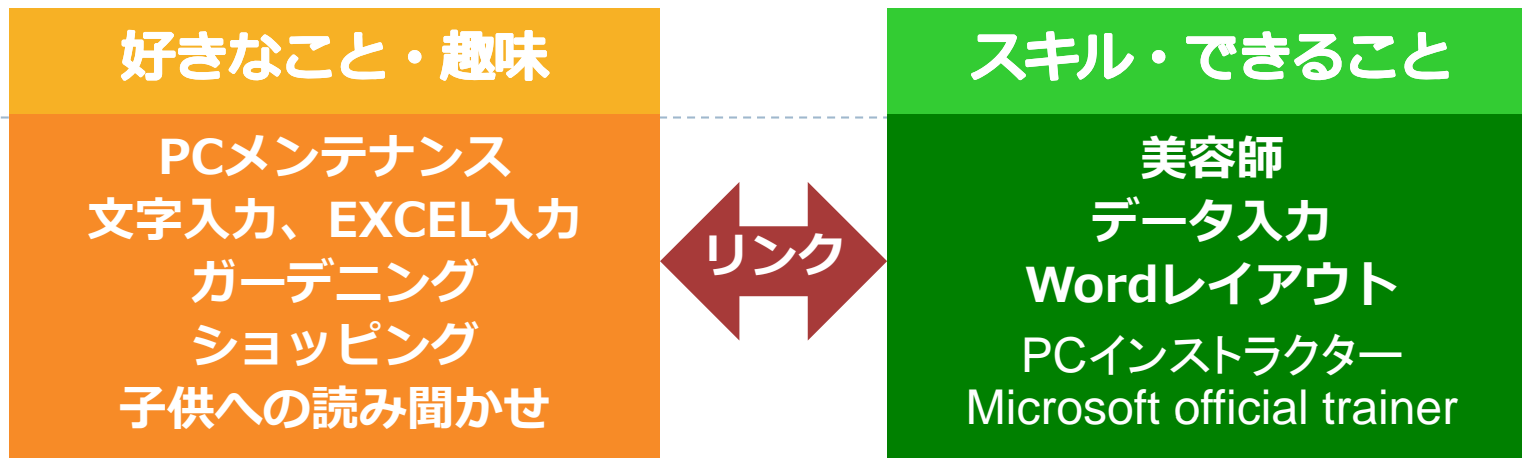
- ▶ 登録料や機材購入が必要という会社に問い合わせないこと。
- ▶ 単価が安いかどうかの見極めをする必要がある。
- ▶ 請け負った仕事は確実に仕上げる事が次の仕事に繋がる。
- ▶ 個人事業主として自由な働き方ではあるのですが、毎月の経理、パソコントラブルの対処法、健康管理、時間の管理などひとりでできることが重要です。

先輩ワーカーに聞く②

加藤 あけみさんの場合



先輩ワーカーに聞く② 加藤あけみ



■先輩ワーカーに聞く② 加藤あけみ

現在の働き方を選択したきっかけ、 その時々のお考え方

- ▶ 美容室への再就職も考えたが、年齢的に募集要項から外れていた。
- ▶ 自宅を新築し書斎にPCを入れ、初めてPCに触れ興味を持つ。
- ▶ 出産や育児などライフスタイルに合った働き方がしたかった。
- ▶ 子供の学校行事などに参加してあげたかった。

続ける為のポイント、 続けることができた理由

- ▶ 家族、友人などの理解と協力。
- ▶ 相談や協力し合える同業の仲間をつくる。
- ▶ 現在の作業可能な時間を把握し、オーバーワークしない。
- ▶ 作業時間を夜型から朝型に変更するなど、自分の健康管理と家族の健康管理もする。
- ▶ 少しだけでも、自分だけの時間をつくる。

経験からのアドバイス、注意点など

- ▶ 在宅で仕事をする事を家族や友人などに相談し理解を得る
- ▶ 自分は何が得意で、何ができるか明確にする
- ▶ 一日の作業時間がどのくらい確保できるか書きだしてみる
- ▶ セミナーや交流会などに積極的に参加するなど、外へ出て情報収集する

先輩ワーカーに聞く③ 満名 美咲さんの場合



【別紙】 在宅コールセンターオペレーター（CAVA）とは？



■ CAVA : .com Advisor & Valuable Agent

- ・NTTコミュニケーションズが提供するOCN(インターネット接続サービス)の電話テクニカルサポート業務の在宅コールセンターオペレーターです。
- ・インターネットの接続設定を行う際の各種お問い合わせに対して、電話でお答えする業務です。
- ・自身の都合に合わせた時間に業務ができます。

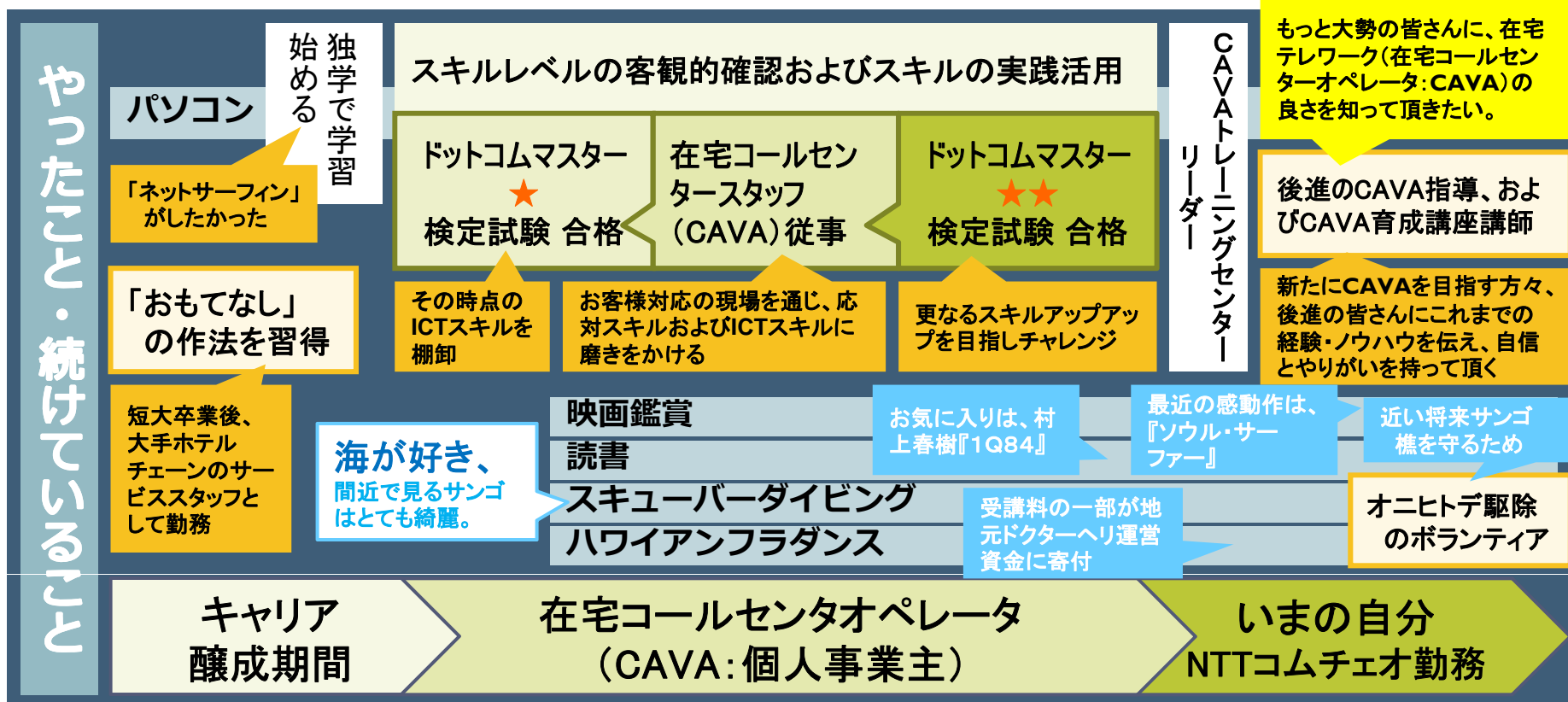
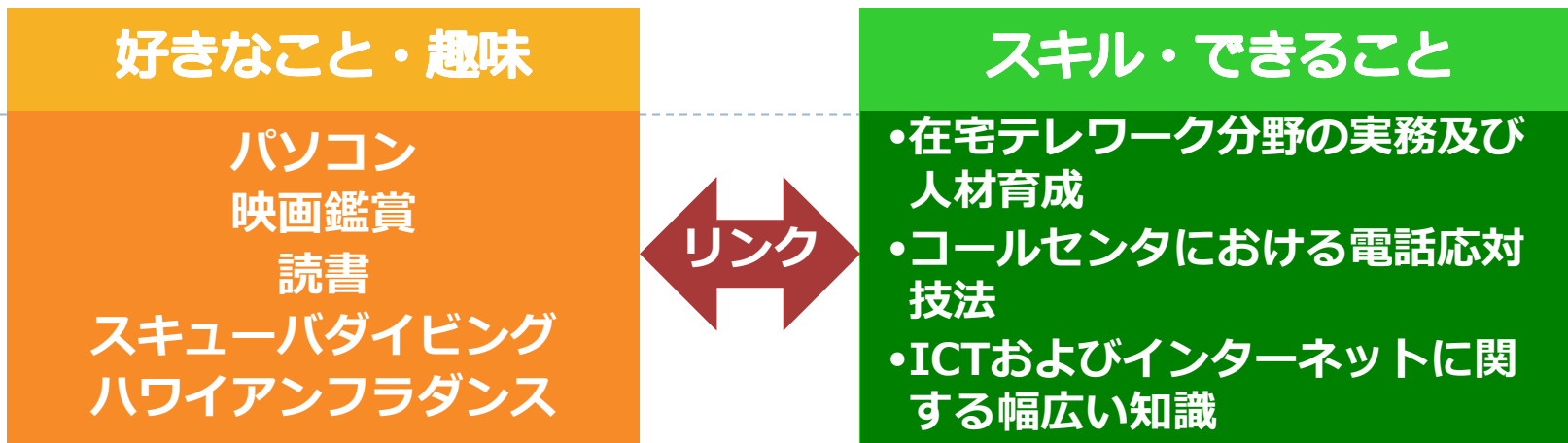
■ CAVAになるには？

1. インターネット検定.comMaster★に合格すること。
2. 適性診断・面接に合格すること。
3. OCNの商品知識、技術知識試験に合格すること。
4. 模擬応対試験に合格すること。



4つのステップをクリアした方は、全員在宅コールセンターオペレータ(CAVA)になることができます。

先輩ワーカーに聞く③ 満名美咲



■先輩ワーカーに聞く③ 満名美咲

現在の働き方を選択したきっかけ、 その時々のお考え

- ▶ 同級生に誘われ受検した、ドットコムマスター(.comMaster)検定に合格する。
- ▶ 自由なライフスタイルで働けるセカンドワークに魅力を感じ、在宅コールセンタースタッフ(CAVA)になりたいと思った。
- ▶ CAVAの実績が認められ、現在は沖縄県内のトレーニングセンターで新人CAVAの育成や県内で行われるCAVA育成講座の講師として、「教えることは、学ぶこと」をモットーとし、日々業務に従事している。

「お客様が問題としていることを解決することはもちろん、最終的にお客様にニーズの応える」ために無我夢中で取り組んだ。

続ける為のポイント、 続けることができた理由

- ▶ お客様からの「ありがとう」の一言が何より嬉しく、ここまで続けることができた。
 - ▶ CAVAとして続けるためのポイントは、常に最新の情報を収集しアンテナを高くすること。そして、業務を「続ける」こと、「継続は力なり」です。
- 今日までトレーナーとして続けることができたのは、仲間と良好なコミュニケーションが取れたこと。いつも近くにいる「仲間の協力、お互いを支え合う」環境があったことだと強く感じている。

経験からのアドバイス、注意点など

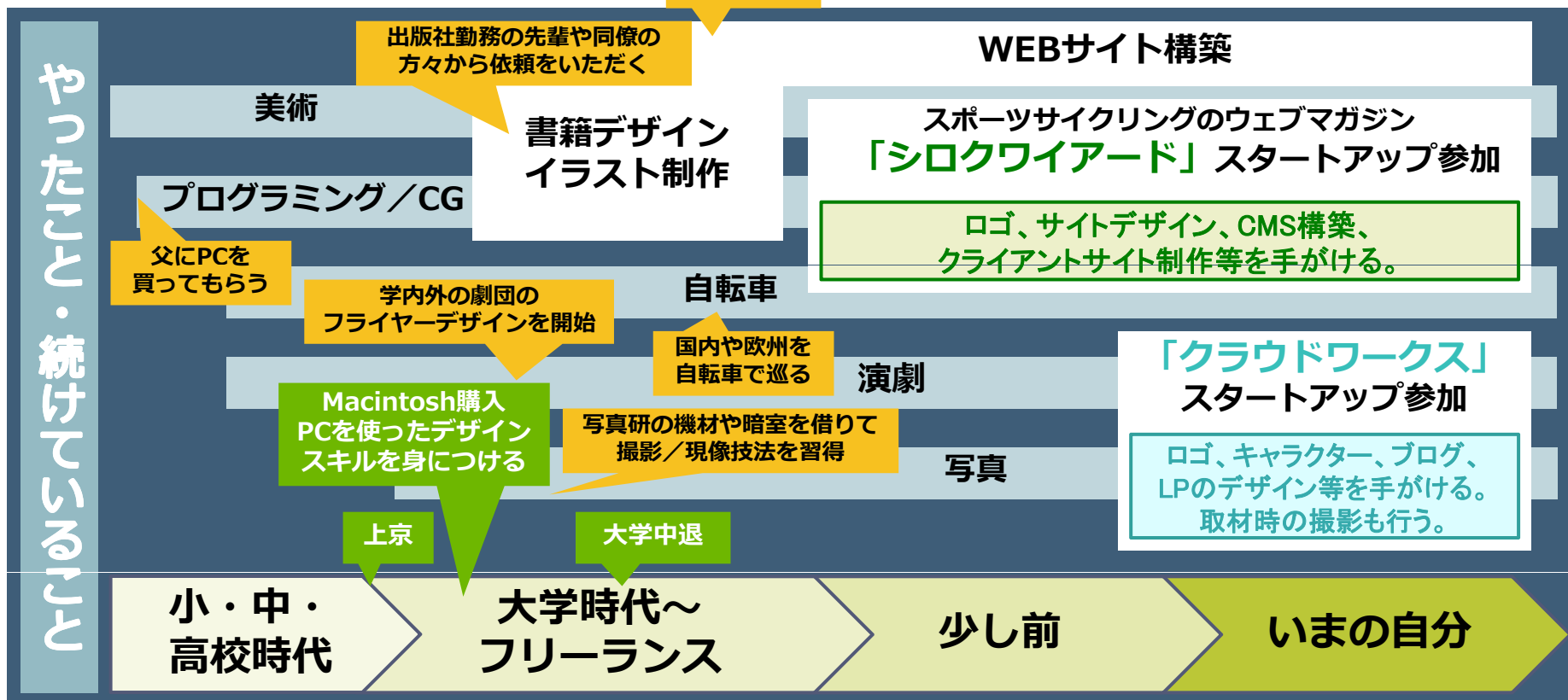
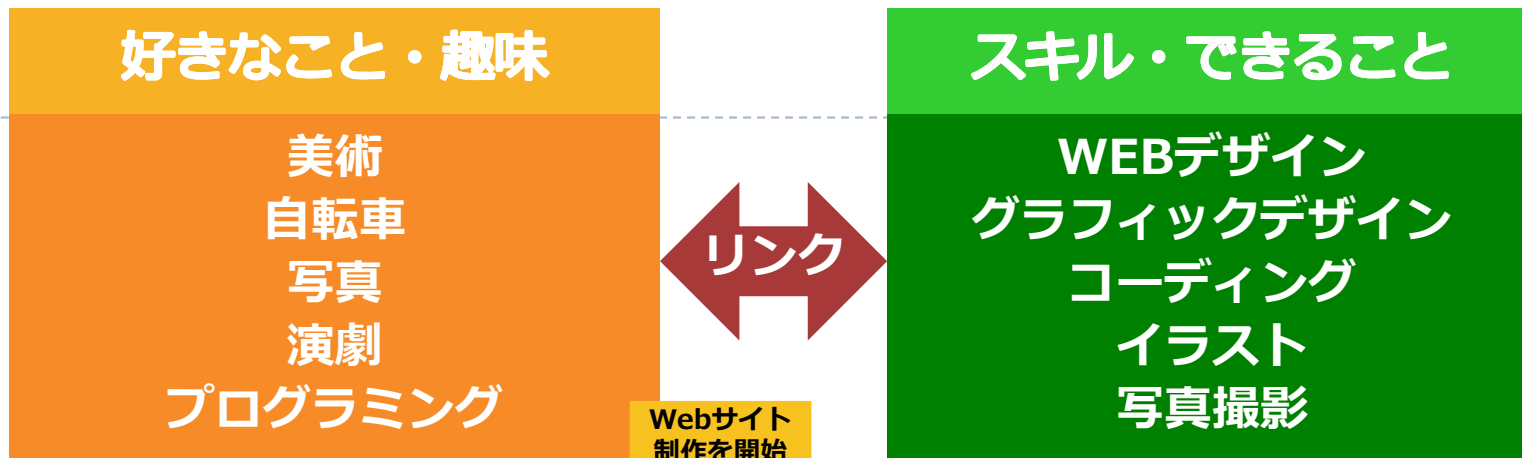
- ▶ 私たちが行っているICTに関する業務は常に変化して発展を続けているので、その先端で仕事をするには、常に勉強が必要です。また、私がこれまでに修得したノウハウ、テクニックをいかに分かり易く後進に伝えるかは永遠のテーマだと考えています。このことは、ICTに限らず、どんな業界・業務でも同じだと思います。
- ▶ 「興味があること、好きなことを続ける」ことが大切。損得考えずに、毎日を一生懸命過ごすことです。
- ▶ 「出逢いを大切に」: 私の努力を数倍にも増幅してくれ、私の成長を加速させてくれていると信じています。そして、「仲間」が私を支えてくれていると思っています。

先輩ワーカーに聞く④

細田 雄一郎さんの場合



先輩ワーカーに聞く④ 細田雄一郎



■先輩ワーカーに聞く④ 細田雄一郎

現在の働き方を選択したきっかけ、 その時々のお考え方

- ▶ 大学時代、アルバイト等へ通う際、満員電車での通勤や、周囲に合わせて残業するような行為に疑問を感じた。
- ▶ 様々な物作りの場に参加したかったので、自分で仕事を選択出来る環境が欲しかった。
- ▶ 学生のうちに仕事が多忙となり、中退してそのままフリーランスの活動へ移行。
- ▶ 仕事を出版系からWEB系中心へスムーズに移行出来たのは、事前のスキルの蓄積と、フリーランスのフットワークが活きた。

続ける為のポイント、 続けることができた理由

- ▶ 自宅というストレスの少ない環境。自分のリズムで休憩が取りやすい。
- ▶ 自分のワークスタイルを理解し、仕事を評価してくれるクライアントとの出会い。
- ▶ 趣味と仕事が密接にリンクしているため、普段から調べたり、試していることが仕事上の知識の蓄積や、スキルアップにも繋がった。
- ▶ 決まったカテゴリーの仕事だけをしないことで、結果的にそれぞれ長く、バランスよく関わられるようになった。

経験からのアドバイス、注意点など

- ▶ クライアントの要求に自分のスケジュールが左右されるのは勤め人でもフリーランスでも同じ。抱える案件が増えてくれば、土日祝祭日が潰れることも多い。多忙でも、1日の中で2-3時間、しっかり休むポイントを作るようにすると良いと思う。
- ▶ 金銭をはじめとした条件関係のやりとりは必ず記録を残す。当初の条件と、後に提示された条件に矛盾があれば、遠慮せず尋ねる。ただし交渉は穏便に。交渉は一方向的に怒りをぶつけたり、対立することが目的でないのを忘れないこと。
- ▶ 出来るだけ自分が楽しめそうな案件を選ぶこと（※楽をすることと楽しむことは違う）。